

田原市伊良湖地区への海からの防災ネットワークの形成に向けて  
～港湾業務艇「しおさい」を活用した海上輸送訓練を実施します～

南海トラフ地震等の大規模災害発生時に田原市伊良湖地区において陸路による支援が困難となる場合に備え、海からの支援体制を強化するため、田原市が主体となって三河港湾事務所と三河海上保安署（→業務都合により、予備日での訓練参加が困難となりました）と合同で三河港田原ふ頭及び伊良湖港において、当事務所所属港湾業務艇「しおさい」等による海上輸送訓練を実施します。

## 1. 日時

令和5年10月23日（月）9時30分～（訓練開始）

10月6日（金）に開催を予定していましたが、現地の海象条件の不良により予備日での開催となりました。

## 2. 主な訓練内容

- ① 港湾業務艇を活用した三河港田原地区から伊良湖港への緊急支援物資の輸送訓練（積載・荷下ろし含む）
- ② 港湾業務艇を活用した伊良湖港から三河港田原地区への被災者等の移送訓練

## 3. 実施機関

田原市  
国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所  
海上保安庁第四管区海上保安本部三河海上保安署

## 4. 訓練参加機関

田原市、国土交通省中部地方整備局三河港湾事務所、  
海上保安庁第四管区海上保安本部三河海上保安署（→業務都合により、予備日での訓練参加が困難となりました）  
一般社団法人愛知県トラック協会田原陸運協会、  
名鉄海上観光船株式会社、伊良湖地区コミュニティ協議会

## 5. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、豊橋市政記者会、港湾新聞、  
港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

## 6. 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 三河港湾事務所 担当者：三浦、松永  
電話番号：0532-32-3251

7. ・取材を希望される場合は、別紙1「取材登録」をご参照いただき、  
10月20日（金）12時までにメールにて申し込みください。  
・取材当日は、社名が分かる腕章等を身に付けてください。  
・船舶に乗船はできません。取材対応場所は三河港田原地区田原ふ頭（陸上のみ）  
となります。（別紙2 取材対応場所及び訓練概要 参照）  
・なお、当日の天候によっては急遽中止となる可能性がございますので、その場合は取材の申し込みを頂いた方宛に、10月20日（金）17：00までにご連絡させていただきます。

## 別紙1

メール送信先：[pa.cbr-mik-keiyaku@mlit.go.jp](mailto:pa.cbr-mik-keiyaku@mlit.go.jp)

三河港湾事務所 海上輸送訓練 担当あて

### 取 材 登 録

※取材をご希望の場合は、事前に以下の記載事項を上記電子メールアドレスあて送信頂きますようお願いいたします。

#### 【記載事項】

- 1.報道機関名
- 2.取材者（複数名の場合は全員分）
  - ①ご氏名
  - ②ご役職
- 3.連絡先
  - ①電話番号
  - ②当日に連絡可能な携帯電話番号
  - (3. ①と同じ場合は不要)

申込締切：令和5年10月20日（金） 12：00

三河港田原地区田原ふ頭



国土地理院地図 電子国土を基に三河港湾事務所作成

拡大



取材対応場所

東京製鉄田原工場

国土地理院地図 電子国土を基に三河港湾事務所作成

場所：三河港田原地区田原ふ頭  
(住所) 愛知県田原市緑が浜一号

取材対応時間：9時30分～10時15分

タイムスケジュール：青枠記載の訓練がご覧頂けます

(三河港田原地区田原ふ頭)

9時40分～10時10分 支援物資の積み込み及び支援要員  
(保健師) の乗船  
10時15分 三河港田原地区田原ふ頭出港

(伊良湖港)

11時15分頃 伊良湖港着  
支援要員の下船及び支援物資の荷下ろし  
被災者等が乗船  
12時15分頃 伊良湖港出港

(三河港田原地区田原ふ頭)

13時15分頃 三河港田原地区田原ふ頭着  
被災者等の下船

※時間は概ねの目安です。

訓練想定

陸の孤島



国土地理院地図 電子国土を基に三河港湾事務所作成